

9月14日(水)

9月14日(水) 一般口頭発表

OR1-19～OR1-29

第1会場

9:00～11:45

生殖工学

小倉 淳郎(理研), 大越 勝広(農研機構)

OR1-19 マウス2細胞期胚において分配異常を起こした染色体の回収と同定の試み

○柴崎 郁江¹, 鎌田 裕子¹, 鳥飼 昂平¹, 長友 啓明², 水谷 英二¹, 若山 照彦^{1,3}
(¹山梨大生命環境, ²山梨大COC, ³山梨大発生工学研究セ)

OR1-20 膣垢細胞を用いたクローンマウス産仔の作出と検討

○桑山 拓樹¹, 田邊 圭啓¹, 若山 照彦^{1,2}, 岸上 哲士¹
(¹山梨大, ²山梨大発生工学研究セ)

OR1-21 ICR卵子を用いたクローンマウスの作出について

○田邊 圭啓¹, 桑山 拓樹¹, 岸上 哲士¹, 若山 照彦^{1,2}
(¹山梨大, ²山梨大発生工学研究セ)

若山 照彦(山梨大), 井上 貴美子(理研)

OR1-22 体細胞クローン胚のDNAメチローム解析による初期化異常パターンの同定

○的場 章悟^{1,3}, Li SHEN^{2,3}, 小倉 淳郎¹, Yi ZHANG³
(¹理研BRC, ²中国, 浙江大, ³ハーバード大)

OR1-23 ヒトアポリポプロテイン(a)発現ミニブタの作出

○小沢 政之¹, 大久津 昌治², 三好 和睦²
(¹鹿児島大院医歯学, ²鹿児島大農)

OR1-24 ポリグルタミン病モデルマーマーモセットの作出

○富岡 郁夫^{1,2}, 皆川 栄子¹, 尾張 健介¹, 中谷 輝美¹, 野上 尚武¹, 永井 義隆^{1,3}, 関 和彦¹
(¹国立精神・神経研, ²信州大バイオメディカル研, ³大阪大医)

若山 清香(山梨大), 金田 正弘(農工大)

OR1-25 Sry欠損性転換雌マウスにおけるXY卵母細胞形成の分子基盤

○坂下 陽彦¹, 西村 千秋¹, 小林 久人², 外丸 祐介³, 河野 友宏^{1,2}
(¹東京農大バイオ, ²東京農大ゲノム, ³広島大自然セ)

OR1-26 Dlk1-Dio3ドメインBAC TGマウスにおける網羅的miRNA発現解析

○隈本 宗一郎¹, 雉岡 めぐみ¹, 高橋 望^{1,2}, 外丸 祐介³, 小川 英彦¹, 尾畑 やよい¹,
河野 友宏¹
(¹東京農大バイオ, ²ケンブリッジ大, ³広島大自然科学)

小川 英彦(東京農大), 小林 久人(東京農大)

- OR1-27** マウス胎子の倍数性変化がインプリント遺伝子発現とDMRメチル化状態に及ぼす影響
○山崎 渉¹, 天野 朋子², 唄 花子¹, 高橋 昌志¹, 川原 学¹
(¹北大院農, ²酪農学園大)
- OR1-28** バルプロ酸投与によるマウス精子エピゲノム様式の変化
○関根 雅史¹, 小林 記緒¹, 白形 芳樹¹, 岡江 寛明², 樋浦 仁², 平舘 裕希¹, 原 健士朗¹,
有馬 隆博², 種村 健太郎¹
(¹東北大院農, ²東北大院医)
- OR1-29** Tetタンパクは転写因子Nr2f2のプロモーターを脱メチル化することによりES細胞の多能性を維持する
○堀居 拓郎¹, 森田 純代¹, 木村 美香¹, 寺脇 直美¹, 木村 博信², 末武 勲², 田嶋 正二²,
安部 由美子³, 畑田 出穂¹
(¹群馬大生調研, ²阪大蛋白研, ³群馬大保健)

9月14日(水) 一般口頭発表

OR2-19～OR2-29

第2会場

9:00～11:45

内分泌

堀口 幸太郎(杏林大), 井上 直子(名古屋大)

- OR2-19** *Lepidium meyenii* (マカ) の給与がラット精巣ステロイド合成酵素の遺伝子発現に及ぼす影響
○太田 祥弘¹, 川手 憲俊¹, 稲葉 俊夫¹, 森井 浩子², 高橋 勝美², 玉田 尋通¹
(¹大阪府大院, 生命環境科学, ²TOWA CORPORATION (株))
- OR2-20** 卵巣におけるFXR (Farnesoid X Receptor) の機能解析
○中田 瑞浦¹, 高榮 健太郎¹, 藤井 博^{1,2}, 富岡 郁夫^{1,2}
(¹信州大農, ²信大バイオメディカル研)
- OR2-21** Moderate, but not low and high, level of insulin stimulates GMCSF and MIF expression in bovine oviduct epithelial cells
○Asrafun NAHAR, Hiroya KADOKAWA
(Faculty of Veterinary Medicine, Yamaguchi University)

今村 拓也(九州大), 家田 菜穂子(名大)

- OR2-22** ヒトESR1の組織特異的発現はT-DMR (Tissue-dependent and differentially methylated regions) のDNAメチル化により制御される
○前川 亮, 佐藤 俊, 城崎 幸介, 白蓋 雄一郎, 三原 由実子, 品川 征大, 岡田 真紀, 浅田 裕美,
竹谷 俊明, 田村 博史, 杉野 法広
(山口大院医)
- OR2-23** ヒト子宮内膜間質細胞の脱落膜化に伴うグルコースの取り込み能増加とその役割
○城崎 幸介, 田村 功, 白蓋 雄一郎, 品川 征大, 岡田 真紀, 李 理華, 前川 亮, 竹谷 俊明,
浅田 裕美, 田村 博史, 杉野 法広
(山口大院医)

OR2-24 新生仔期のエストロゲン暴露による弓状核kisspeptin抑制を介したパルス状黄体形成ホルモン(LH)分泌不全メカニズム

○美辺 詩織¹, 家田 菜穂子¹, 渡辺 雄貴¹, 井上 直子¹, 上野山 賀久¹, 前多 敬一郎², 東村 博子¹

(¹名大院生命農, ²東大院農学生命)

臨床・応用技術

田中 知己(農工大), 北原 豪(宮崎大)

OR2-25 乳用種経産牛の発情時における膣鏡と粘液採取による粘液異常の診断と受胎性の検討

○石山 大, 前多 敬一郎

(東大院農学生命)

OR2-26 耐凍剤濃度と凍結条件がイヌ凍結精子の生存性およびミトコンドリア活性に及ぼす影響

○緒方 和子^{1,2}, 竹内 絢香², 佐藤 あかね^{2,3}, Sarentonglaga BORJIGIN², 山口 美緒^{2,3}, 原 明日香^{2,3}, Atchalalt KHURCHABILING^{2,3}, 菅根 尚子⁴, 福森 理加^{2,3}, 長尾 慶和^{2,3}

(¹宇都宮大地共センター, ²宇都宮大農附属農場, ³東京農工大院連合農, ⁴東日本盲導犬協会)

OR2-27 ウシ過剰排卵処置時におけるニューロキニンB受容体作動薬の末梢投与が黄体形成ホルモン分泌および回収胚の品質に及ぼす影響

○中村 翔¹, 木村 康二², 美辺 詩織³, 大石 真也⁴, 大蔵 聡⁵, 松山 秀一¹

(¹農研機構 畜産研究部門, ²岡山大院環生, ³東大院農学生命, ⁴京大院薬, ⁵名大院生命農)

長尾 慶和(宇都宮大), 内山 京子(家畜改良事業団)

OR2-28 牛における子宮内部の臨床細菌学的検査法の検討

○古沢 みのり, 遠藤 なつ美, 田中 知己

(農工大獣医)

OR2-29 黒毛和種雄子牛の精巢におけるニードルバイオペシーがその後の発育に及ぼす影響

○池田 泰彦¹, 北原 豪¹, 邊見 広一郎², 小林 郁雄², 大澤 健司¹

(¹宮崎大農, ²宮崎大フィールド科学教育研究セ)

9月14日(水) WCRB 直前企画ランチョンセミナー

第1会場 12:00 ~ 13:00

講師：マイク・ゲスト (Mike Guest) (宮崎大医)

座長：東村博子 (名古屋大, WCRB 担当理事)

9月14日(水) シンポジウム1

第1会場 13:15～15:15

非脊椎動物の受精メカニズム

伊藤 潤哉(麻布大), 星野 由美(広島大)

S1-1 植物における受精メカニズム

東山 哲也

(名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所)

S1-2 ホヤをモデルとした体外受精を行う動物の卵と精子の認証メカニズム

吉田 学

(東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所)

S1-3 線虫 *C. elegans* の受精カルシウム波と受精

大浪 修一

(理化学研究所生命システム研究センター)

9月14日(水) シンポジウム2

第2会場 13:15～15:15

動物たちの知られざる性行動 ～繁殖戦略にどう生かすか?～

植竹 勝治(麻布大), 野口 倫子(麻布大)

S2-1 ノラネコの繁殖生態学

山根 明弘

(西南学院大学人間科学部)

S2-2 動物園動物の繁殖を支える生理と行動の研究

楠田 哲士

(岐阜大学応用生物科学部)

S2-3 ウマにおける性行動と繁殖

登石 裕子, 角田 修男, 田谷 一善

(社台スタリオンステーション)

9月14日(水) 一般口頭発表

OR1-30～OR1-35

第1会場 15:30～17:00

生殖工学

加藤 容子(近畿大), 原 健士朗(東北大)

OR1-30 膵臓欠損ラット体内で再生したマウスiPS細胞由来膵島の糖尿病誘発モデルマウスへの移植

○後藤 哲平¹, 山口 智之², 佐藤 秀征², 原 弘真¹, 小林 俊寛³, 中内 啓光², 平林 真澄¹(¹生理研, ²東大医科研, ³ケンブリッジ大学)

OR1-31 アメリカ平原ハタネズミ由来の人工多能性幹細胞の作成

片山 雅史¹, 平山 貴士², 堀江 健吾³, 清野 透⁴, 土内 憲一郎³, 谷 哲弥⁵, 竹田 省²,
西森 克彦³, ○福田 智一⁶(¹国立環境研, ²順天堂大産婦, ³東北大院農, ⁴国立がん研究センター, 発がん・予防研究分野,
⁵近畿大農, ⁶岩手大理工)

平林 真澄(生理研), 中井 美智子(農研機構)

OR1-32 マウス卵子の受精および胚発生に及ぼすリポポリサッカライド(LPS)の影響

○由良 諒佑¹, 真方 文絵², 宮本 明夫¹, 清水 隆¹(帯畜大院, ²全農ETセンター)

OR1-33 TEAD4 がブタ初期胚の発生および組織分化関連遺伝子発現におよぼす影響

○江村 菜津子¹, 櫻井 伸行², 高橋 一生², 東間 千芽¹, 皆川 修人¹, 橋爪 力^{1,2}, 澤井 健^{1,2}(岩手大農, ²岩手大院連合農)

菊地 和弘(農研機構), 真方 文絵(全農)

OR1-34 N-アセチル-システインによるマウス二細胞期胚の冷蔵保存期間の延長

○田村 香菜, 堀越 裕佳, 椋木 歩, 竹尾 透, 中瀧 直己

(熊本大・生命資源研究支援セ)

OR1-35 マウス胎仔卵巣のガラス化保存と体外培養による始原生殖細胞の高度利用技術の開発

○諸白 家奈子¹, 谷本 連¹, 佐々木 恵亮¹, 林 克彦², 平尾 雄二³, 尾畑 やよい¹(東農大バイオ, ²九州大院医, ³農研機構畜産部門)

9月14日(水) 一般口頭発表

OR2-30～OR2-35

第2会場 15:30～17:00

卵 巢

宮野 隆(神戸大), 久留主 志朗(北里大)

OR2-30 新生仔マウスへの授乳制限によるオートファジーの誘導と原始卵胞数の上方制御の検証

○渡辺 連^{1,2}, 木村 直子^{1,2}(岩手大院連合農, ²山形大院農)

OR2-31 ステロイドホルモン受容体の制御がin vitroにおけるマウス卵胞形成に果たす役割

○谷本 連¹, 諸白 家奈子¹, 河野 友宏¹, 平尾 雄二², 尾畑 やよい¹(東農大バイオ, ²農研機構畜産部門)

OR2-32 Relationship between metastin/kisspeptin, neurokinin B (NKB) and dynorphinin mRNA expression in the granulosa cells of rats

- Doungrut TUNGMAHASUK, Riot TERASHIMA, Shirt KURUSU,
Mitsumori KAWAMINAMI
(Veterinary Physiology, Kitasato University)

作本 亮介(農研機構), 宮本 明夫(帯畜大)

OR2-33 ウシ黄体維持機構における epidermal growth factor receptor の core fucosylation の役割

- 羽柴 一久¹, 小林 純子², 佐野 栄宏³, 前田 恵¹, 木村 吉伸¹, 奥田 潔¹, 木村 康二¹
(¹岡山大院環生, ²北海道大院医, ³青森県産業技術セ, ⁴帯畜大)

OR2-34 ウシ黄体退行における testosterone の役割

- 入江 結唯¹, 羽柴 一久¹, 木村 康二¹, 奥田 潔^{1,2}
(¹岡山大院環生, ²帯畜大)

OR2-35 プロスタグランジンE産生の低下はヒト黄体の退行に重要である

- 小林 純子¹, 岩永 敏彦¹, Colin W. DUNCAN²
(¹北大院医, ²CRH, QMRI, UoE)